Engineer プラットフォーム

監視・オブザーバビリティ

13 件の実績

システムの各部分を結び付ける

「監視・オブザーバビリティ」に分類した実績は、稼働するシステムの一部分を示しています。その部分を他の業務につなげるお手伝いをします。 障害が小さいうちに知らせる監視とアラートを整え、安定した状態をどれだけ維持できているかを数値で示します。

サービスを見る お問い合わせ →

比較できる課題を探す

ご自身の状況に近い事例をご覧ください。振り返りでは、技術名だけでは分からない、結果を導いた判断を説明しています。 社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築 — 社内システムの状態を初めて可視化

社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築 お問い合わせ →

社内初のオブザーバビリティダッシュボードを構築

社内初のオブザーバビリティダッシュボードを開発・公開し、オフィスの大型テレビでシステム性能とデータをリアルタイムに把握できるようにした。

UbuntuでPostgreSQL・MS SQLサーバー10台を運用

Ubuntu Linux VPS上にPostgreSQL・MS SQLサーバー10台を設計・デプロイ・保守し、性能と信頼性を維持した。

GISデータパイプライン20本の提供を自動化

20本のGISデータパイプラインとアプリケーションデータのETL処理の提供を自動化し、インフラ自動化とレポート作成を効率化した。

GrafanaとPrometheusで運用リスクを低減

GrafanaとPrometheusの監視ダッシュボードを導入して運用リスクを低減し、システムの信頼性を高めた。

約1,000台のIPTV/OTTサーバーを24/7で支援

中国、米国、ドイツの世界各地の顧客に向け、IPTV/OTT配信プラットフォームのインフラを24/7体制で支援し、約1,000台のサーバーと顧客所有のシステムを管理した。

IPTV配信信号の連続稼働を維持

配信ネットワークとIP電話を昼夜問わず監視・保守し、供給元と顧客の間でIPTV信号の途切れない配信を維持した。

独自のエラー監視・トレースを構築

ペイロードの無害化、急増・再発の検知、シンボル解決、擬似ハートビートを備える独自のエラー監視とOpenTelemetryトレースを外部購入せず構築し、11画面の運用ビューから扱えるようにした。

3つあったが、どれも機能していなかった防御

一度も機能していなかったSSH総当たり攻撃対策を3件発見・修正。デーモンが1986番で待ち受けるのに22番を監視する遮断jail、上位の広いルールに隠されたレート制限、バイナリを解決できず遮断を一度も実行できなかったアクションを直した。

デッドマンズスイッチによるホスト監視を構築

メモリーとディスクが正常な間だけ通知を送るデッドマンズスイッチ監視を構築し、ホストの悪化を通知の停止で知らせるようにした。また、正しく測っていた「available」を「free」と記す変数名を6件発見。464 MBのホストでは両者に1桁の差があった。

読み取り専用のホストレポートロールを7個構築

事実、アクセス、git、指標、トラフィック、セキュリティ、プロバイダー資産を、稼働ホストからMarkdownにまとめる7個の読み取り専用レポートロールを構築し、実行で測定していない数値は出力しない規則を設けた。

macOSアプリのイベントパイプラインに上限を設定

毎秒41 MBの増加と、36 GB端末で111 GBの圧縮ページを記録したmacOSの障害を受け、イベントバッファとログ出力に上限を設定。記録された全テスト実行では、コアのログ行が610,996から1,411へ減った。

追跡せずに13アドレスを測定

Cookie、トラッカー、第三者サービスを使わず、Webサーバーのアクセスログのみから13アドレスを測定。書き込み時に接続元ネットワークをマスクし、21の日別集計と20の月別分析軸からなる永続アーカイブへまとめた。

6収集処理が省略した入力を明示

6つのレポート収集処理が、未読ファイル、未導入の検査、認識できなかったjournal行など、読み取れなかった入力範囲を明示するよう変更。収集不能と正常なホストが同じページになると確認し、116件の実測サンプルから閾値を定めた。

技術的な取り組みを絞り込む

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

自社の状況に当てはめる

お使いのシステムで「監視・オブザーバビリティ」がどのように関わっているかをお聞かせください。適したサービスを選び、その業務範囲を定めるお手伝いをします。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/categories/observability/